

「第30回地域づくり団体 全国研修交流会鳥取大会」



《テーマ》 日本一小さな県から大きく発進 ～集い・語り・紡ぐ～
 《開催日》 平成24年9月29日(土)～30日(日)※前夜祭28日(金)
 《会場》 全体会=鳥取県立倉吉未来中心 分科会=11分科会12会場

平成22年春から準備を進めてきた「鳥取大会(略称)」を全国各地から多くの参加を得て開催した。前年度の「熊本大会」が東日本大震災への配慮で中止になり、参加して現場を学ぶ予定だった関係者は事業内容もわからない状況下、先催県、(財)地域活性化センター、地域づくり団体全国協議会をはじめ多くの方々のご支援を賜り、準備を進めて開催に至った。

「前夜祭」には多くの企業協賛を頂き、県内産食材を生かした料理、日本酒は地酒と、鳥取県にこだわったメニューを提供でき、「今までの大会で一番!」との高評価を得た。「全体会」では「最初は小粒でも大きく育つ地域づくり」をテーマにトークセッションを行い、「NPO法人地域福祉ネット」吉野立氏、「NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会」佐々木千代子氏が地道な活動が実を結んでいる先進事例について発表があった。併せて会場アトリウムにおいて県内全市町村、鳥取県、鳥取県地域づくりセンター、および次回開催県の福井県のポスターセッションが行われ、鳥取県の活力を全国にアピールした。午後～翌日は11分科会(12会場)において地域づくりの現場を学ぶとともに全国からの参加者や地元の活動者たちとの交流が活発に行われた。「鳥取県は人口60万人足らずの人口最少県だが、元気な地域づくりがいっぱい」と全国に発進できた。

(大会実行委員長 福田京子)

